

まちのわだい

手づくりの藍で手づくりの藍染め作品を

藍の家で生葉染め体験

藍の家で生葉染めという手法を使った藍染め体験が、6月27日と29日に行われました。29日の体験には、市外から集まった5人の女性が挑戦しました。生葉染めは、藍を生のまま使う染め方で、藍の葉が収穫できる時期にしかできない貴重な体験です。

藍の葉を力いっぱい布に擦り込み、30分ほどかけて美しい藍色に染め上げました。大刀洗町から参加した古賀さんは、「藍染は運動ですね。とっても大変」と語り、苦労したぶん、作品に愛着が生まれているようでした。



▲太陽の光で藍色が際立っていました

海水浴の季節です

福津の海水浴場が「海開き」



▲海に向かって安全を祈りました

福間、宮地浜、津屋崎、白石浜の四つの海水浴場で6月30日から7月17日にかけて「海開き」が行われました。そのうち、津屋崎海水浴場では、関係者約50人が出席し、安全を祈願した神事が砂浜の上で行われました。

出席した津屋崎海水浴場組合の吉田さんは、「来年も来たいと思ってもらえる海水浴場であるためにも、事故なく安全に海を楽しんでもらいたいです」と語り、今年も多くの人が海を楽しんでもらえることに期待を寄せていました。

還付金詐欺は許さない

二人のかたが相次いで還付金詐欺を防ぎました

5月19日に発生した詐欺事件を防いだのは稲留ちづるさんです。被害者が携帯電話で話しながらATMを操作していたところを見かけ、電話で犯人と直接やり取りするなどして被害を防ぎました。犯人と話している最中は本当に詐欺の電話なのだろうかという不安がよぎりながらも、勇気を出して会話し被害者を守ったそうです。「他人事ではありません。身近なことなんです」と語り、注意を促していました。

また、5月20日に発生した詐欺事件を防いだのは、下田ヒロコさんです。被害者が携帯電話で会話しながらATMとバス停を歩き来る姿を見かけ、交番まで誘導したところ、詐欺の被害を防ぐことができました。「普段からこのような詐欺を許せないという気持ちを持っていました」と事件当日を振り返りながら、詐欺がどのような手口で行われているか、関心を持って知ろうとする心がけが、被害に遭わない対策だと語ってくれました。



▲下田ヒロコさん

▲稲留ちづるさん

市民広報 ボランティア

桜川沿いの花壇



国道3号線に沿って流れる桜川では、ボランティアが作った花壇に花が咲きます。

7、8年前まではやぶに覆われ、ごみが捨てられるなど荒れていました。しかし今では草が刈られ、手づくりの花壇が作られています。秋にはコスモスや彼岸花、早春にはスイセンが咲きます。ジョギングや遊びの場としても良いところです。一度、訪れてみてはいかがでしょうか。【福崎信一】

福津いくみ保育園で七夕飾り



7月2日、福津いくみ保育園で七夕飾りが行われました。当日は、地域に住む幼児が参加し、園長先生の繊細な指導のもと、親子の呼吸もぴったりで、三角つなぎや輪つなぎを作っていました。また、4～5歳児の教室に行くと、30人の園児が笹を飾っており、協力して飾りを結びつける姿に、とてもかわいい表情を見ることができました。

【山本武利】

砂浜集会



津屋崎小学校の砂浜集会が6月12日に津屋崎海岸で行われました。「夏の食べ物といえば…」をテーマに、砂や大小さまざまな形の貝殻を使って、スイカやかき氷などの作品をグループで作っていました。なかには、アオサの鮮やかな緑を作品に生かしたものもあり、海岸には42の素敵な食べものが並んでいました。

【中山和恵】

ジャガイモ掘り



神興東郷づくり環境部会が夢農場で育てた、ジャガイモの収穫がありました。中学生のボランティア23人と、会員や部会、一般のかたも合わせて28人で4種類のジャガイモを掘りました。ゴロゴロとたくさんジャガイモが土の中からでてきたときはとてもうれしかったです。また、掘りたてのイモでつくるじゃがバターはとても美味でした。

【西ノ原ゆき子】

商品券はだれの手に

福津の極み商品券抽選会が行われました

福津の極み商品券の抽選会が、6月29日に市商工会本所で行われました。市内のお店のPRや振興に役立てようと、今年はプレミア率が、昨年の20%から最高30%まで上げられ、応募受付開始前から注目を集めました。発行総額3億5千万円のところ、市内外から計5014通、約5億円分の応募がありました。市商工会の小幡さんは、「これを機会に福津市のお店を知ってもらい、そこを使っただけならばと願っています」と語り、市内の店がもっと活気づくことに期待を寄せていました。



▲一人目の当選者を市長が引き当てました

自衛隊入隊の相談はお気軽に

自衛官募集相談員の委嘱式が行われました



▲相談員に市長が委嘱状を手渡しました

自衛官募集相談員の委嘱式が、市役所で6月19日行われました。募集相談員とは、自衛官募集の広報活動や自衛隊受験、入隊に関する相談の受け付けなど、さまざまな活動を行うかたです。

今回は、永島隆さん(渡区)、小島雅之さん(勝浦松原区)、井上聡さん(末広区)の3人が委嘱されました。任期は2年で、地域と自衛隊とのパイプ役が期待されます。

市民広報 ボランティア

スカットボール大会



花見1・2区のシニアクラブでスカットボール大会が7月9日に行われました。スカットボールは、体力がない人でも簡単に楽しめる球技です。当日は30人ほどが参加し、一人3ゲーム行って総合点を競いました。競技が終わった後は、「暑い夏をみんなして乗り切ろう」と声を上げ、今後も続く暑い夏に向けて気合を入れました。

【徳永孝志】

世界遺産集会



宗像・沖ノ島と関連遺産群の世界遺産登録を目指し、世界遺産集会在イオンモール福津で6月27日に開催されました。新原・奴山古墳群の重要性を知ってもらうため、パネル展示や講演会などが開かれました。

また、福津民話劇団による「一目百塚」と題した劇も上演され、ユーモアを交えた演技に観客の皆さんからは大きな拍手が贈られました。

【吉村邦夫】